

おひざかばか



認定こども園 上西春別幼稚園 平成29年10月31日 発行責任者 住吉幹城

- ・元氣いっぱいの子ども
- ・考えて行動する子ども
- ・仲良く遊ぶ子ども
- ・心のやさしい思いやりのある子ども

新しい学び

園長 住吉 幹城

10月行事予定

日	曜	行 事
1	水	
2	木	
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	・永久瀬園ピカ相談(5歳児)
7	火	
8	水	・避難訓練
9	木	・にこびんクラブ⑤
10	金	・13:00降園 職員会議
11	土	
12	日	
13	月	・おはよう朝会 ・身体測定
14	火	・身体測定
15	水	・誕生会(11月生まれ)
16	木	・弁当の日
17	金	・はくちよう号 ・13:00降園 ・定例職員会議
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	・学校評議員会
23	木	・勤労感謝の日
24	金	・13:00降園
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	・おはよう朝会
29	水	・納入日
30	木	・ゆめの会総練習・11:30降園

急に気温が下がり、雪がちらつき水たまりには薄氷が張るようになりました。もう11月です。本年もあと2ヶ月です。先日、参観日がありました。ほとんどの親御さんの参観をいただき誠にありがとうございました。その時にも話題に挙げさせていただきましたが、来年度から幼稚園教育の指針である「幼稚園教育要領」が改訂になります。今回の改訂は保育園や連携型こども園の指針等と同時に改訂になり、小学校、中学校、高校へと学びが連続するように考えられています。世の中の変化は、激変というくらい急速に変わってきています。子ども達が大人になる20年後の社会はどうなっているのでしょうか。今現在でもAI搭載の家電が多く出回ってきていますし、自動運転の自動車の実用化が間近になっています。ドローンが宅配を行うことも考えられています。私は20年後の世の中を想像することができません。ある生命保険会社が調査した結果、中学生の将来なりたい職業に「ユーチューバー(動画投資家?)」が上位にランクインしたそうです。米国の大学教授の調査で20年後には現在の47%の職業がなくなり、新たな職業が生まれている社会になっているのだそうです。シヨッキンクなことですが、きっとそうなるっていくのだろーと思います。そんな社会で生きていく子ども達のために、今、教育も変化していかなければならないということなのです。上西春別幼稚園での教育は、これまでも身近な環境に積極的に関わり、心動かされる体験や遊びが発展、広がる経験から気づきや発見や考え方・態度の育ちを培ってきました。この考えは求められる教育に合致するものです。これからはこの育ちを整理し、又ムーンに小学校に引き継げるようにすることが必要となってきます。

これからの幼稚園、保育園、連携型こども園が共通して行うことに「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」が挙げられています。

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現

これは小学校に入学するまでに完結するものではありません。小学校の学習指導要領の実施(ハ32)によって、幼稚園、保育園での育ちを確実に引き継ぎ、どんな社会であっても主体的で前向きに対処できる人に育ってほしいと願っています。



★「大きいね!」、「重たいね!」